

特 別 委 員 会 調 査 報 告

令和 6 年 9 月 1 7 日

薩摩川内市議会
議員定数等調査特別委員会
委員長 落 口 久 光

1 調査事項

議員定数及び議員報酬に関する調査

2 委員会の開催日

7月3日、24日、9月10日（3日間）

3 調査の経過

- (1) 7月3日の委員会では、当局から、本市の合併後の職員人件費等と財政状況の説明をそれぞれ求め、現段階での状況を確認した。また、改選後に引き続き議員定数と議員報酬を検討する場合は、市民アンケート調査や地区コミュニティ協議会との意見交換などを考慮し、市議会としての意見が反映されるよう努める必要があることを確認した。
- (2) 7月24日の委員会では、議員定数及び議員報酬について、現任期中に一定の結論を出すことは難しいことから、検討内容や議事録等を整理しておく必要があることを確認した。
- (3) 9月10日の委員会では、これまで議論した内容や、委員から出された意見などを取りまとめた資料を基に調査結果の整理を行った。

4 調査結果

- (1) 改選後に特別委員会を設置することとなった場合は、市議会基本条例のとおり、行財政改革の視点だけでなく、市政の現状及び課題並びに将来の予測などを十分に考慮できるよう、市民アンケートや地区コミュニティ協議会との意見交換なども検討しながら、市議会として意見が反映されるよう努める必要がある。
- (2) 議員定数及び議員報酬については、現任期中に一定の結論を出すことは難しいことから、検討内容や議事録などについて整理しておく必要がある。

5 調査の終了

本特別委員会では、改選後に、新たに選任された議員によって、また新たな特別委員会の設置等を含め、検討していくべきものであると確認した。

また、本特別委員会に付託されている調査事項「議員定数及び議員報酬に関する調査」については終了したことから、これをもって全ての調査が終了した。